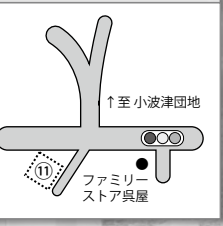
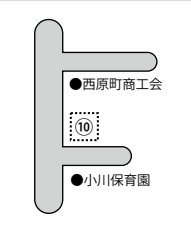
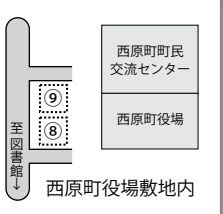
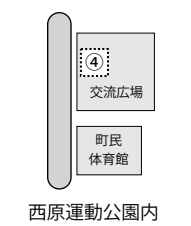
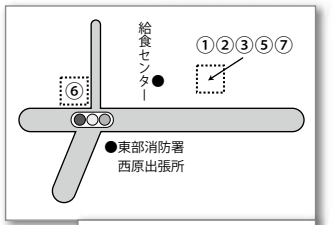


平和への思いを 後世につたえる

本町には、戦争で犠牲になられた御霊を慰める石碑や平和を希求する宣言碑などが多く点在しています。町民のみなさまも直接足を運び、平和について考えてみませんか。



※丸数字は、石碑などがある場所を示しています。

① 西原の塔
日露戦争や第一次世界大戦などで亡くなった英霊を祀るため、昭和16年頃に忠魂碑と称して建立されました。沖縄戦で破壊された後、改修を行い、昭和43年に西原の塔と改称されました。現在、7,000柱余りが祀られています。



② 西原町地元住民戦没者刻銘碑
「命どう宝」という沖縄戦の教訓を後世に正しく伝えるため、二度と戦争のない平和な社会の実現と戦没者の御霊のご冥福を祈念するため、平成15年10月に建立。平成29年現在、5,278柱が刻銘されています。



③ 西原町戦没者刻銘平和祈願碑
西原村出身軍人・軍属戦没者名並びに全戦没者柱数を刻み、御冥福を祈るとともに、反戦平和・恒久平和の発信地となることを願い、平成5年10月に西原町遺族会により建立されました。



④ 被爆クスノキ2世(長崎)
⑤ 被爆アオギリ2世(広島)
長崎・広島に投下された原爆の熱線と爆風により焼け焦げたクスノキとアオギリの幹から再び芽吹いた苗を、平成15年10月に、それぞれ西原運動公園の交流広場、西原の塔へ植樹しました。



⑥ 旧西原村役場跡
戦時中、日本司令部は軍民上げて持久戦に備えるため、強固な陣地壕や退避壕を構築するよう命じ、村役場跡も重要書類の保管や会議が開けるよう、構築されました。



⑦ 平和のモニュメント(西原の塔)
沖縄戦の教訓を後世に伝えるとともに、反戦平和、恒久平和を全世界に訴え続けるため、平成4年に本土復帰20周年記念事業として、建立しました。



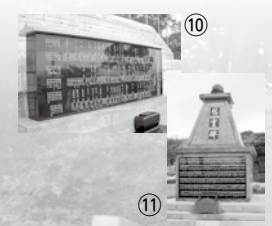
⑧ 祖国復帰30周年平和憲法記念碑
平和を希求し、また戦争の悲惨さを風化させないよう、平成14年10月に祖国復帰30周年を記念して憲法第9条を刻銘した記念碑を建立しました。



⑨ 西原町非核反戦平和都市宣言碑
昭和60年12月、「西原町民は平和に生きる権利を真に自らのものにするために、核の廃絶と恒久平和の確立をめざして全力を尽くすこと」を宣言しました。



⑩ 小橋川戦没者刻銘碑
⑪ 小波津戦没者慰霊碑
各地区出身の戦没者が刻銘されており、毎年慰霊の日に黙とうを捧げています。



西原町の財政事情

西原町の財政が今どのような状況にあるのかを町民のみなさまへお伝えします。この財政事情は、歳入歳出の執行状況や財産・借入金状況などを年に2回公表しているものです。一般会計と特別会計は5月末まで整理期間があるため、最終的な決算額の確定は6月

以降となります。今後とも町財政へのご理解とご協力をお願いします。なお、詳しい財政事情は、西原町のホームページをご覧ください。また、トップページ↓財政↓町の財政(財政事情書) ↓平成28年度財政事情書(下半期)

平成28年度下半期
平成29年3月31日現在

●歳入(一般会計)

科目	予算額	収入済額	執行率
町税	35.2億円	35.1億円	99.7%
地方交付税	19.9億円	20.1億円	100.6%
国県支出金	41.9億円	28.2億円	67.4%
借入金	8.2億円	4.0億円	48.5%
繰入金	9.8億円	9.8億円	100.0%
その他	17.3億円	16.7億円	96.5%
歳入総額	132.3億円	113.9億円	86.1%

●歳出(一般会計)

	予算額	支出済額	執行率	町民一人当たりの経費
総務費	14.4億円	12.5億円	86.8%	41,295円
民生費	56.1億円	52.0億円	92.7%	160,471円
衛生費	6.7億円	6.0億円	89.2%	19,163円
土木費	12.2億円	8.1億円	66.7%	34,813円
教育費	24.1億円	14.8億円	61.7%	68,881円
公債費	10.1億円	10.1億円	99.9%	29,136円
その他	8.7億円	7.7億円	88.5%	25,188円
歳出総額	132.3億円	111.2億円	84.0%	378,947円

●借入金・基金・納税の状況

	現在高	納税済額	町民一人当たりの金額
借入金	110.5億円		316,383円
一時借入金	50.0億円		143,143円
基金	13.5億円		38,761円
町税納税額		24.6億円	70,561円

※町税は、法人除く



●町の財産

土地	517,654.92㎡(学校、公園など)
建物	74,585.94㎡(学校、庁舎など)
有価証券	2,170万円
車両	66台

●用語解説

総務費 人事、戸籍、選挙など、町の全般的な管理事務に係るお金
 民生費 児童・障害・老人福祉、国民年金、保育所運営などに係るお金
 衛生費 検診、予防接種、母子保健費や、ごみ処理などに係るお金
 土木費 道路橋りょう、都市計画、公園の整備などに係るお金
 教育費 幼稚園、小中学校の運営、社会教育、給食などに係るお金
 公債費 町債(町の借金)を返済するためのお金
 借入金 事業を行うために借り入れるお金(町の借金)
 基金 特定の目的のために積み立てられるお金(町の預貯金)

単位:億円

会計名	予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率	
一般会計	132.3	113.9	86.1%	111.2	84.0%	
特別会計	国民健康保険	67.2	47.2	70.3%	59.5	88.6%
	公共下水道事業	7.0	5.2	74.7%	6.5	93.0%
	土地区画整理事業	5.4	3.6	67.2%	3.4	64.0%
	介護保険	21.8	21.5	98.6%	19.3	88.7%
	後期高齢者医療	2.3	2.2	96.8%	2.0	86.9%
水道事業	収益的収入	9.0	9.0	100.1%		
	収益的支出	8.6			8.3	96.7%
	資本的収入	0.4	0.4	95.7%		
	資本的支出	2.3			1.2	51.9%

※端数省略のため率が合わない場合があります。